

「しまね食育まつり」で～健康な食の実践促進～

- 島根県では、保健体育課健康づくり推進室、農林水産総務課、薬事衛生課、健康推進課が連携し、県内で食育に取り組む45団体からなる島根県食育・食の安全推進協議会(平成19年6月設立)が核となり、県下全域で日本型食生活の重要性や食育推進の周知・実践活動に取り組んでいる。
- 食育まつり(総合展示会)、料理コンクール、アンケート調査などを体系的に実施・継続しており、取組概要については、ホームページ、リーフレットなどの媒体の活用や活動事例集を作成し、県民に向け広く情報発信している。



【取組の内容】

○ 食育まつりの開催

2会場とも、ワークショップ形式中心のイベントとし、県民の食育推進行動につなげるため、趣向を凝らした催しを実施(平成25年度は、雲南市と美郷町で開催し、市町民約830名が参加)。



○ わが家の一流シェフin島根料理コンクールの開催

若い世代へ朝食の大切さ等を伝える契機とするため開催。

各年度毎の受賞作品は、ホームページやリーフレットにより、広く県民に向け情報発信している。



料理コンクール最終審査の様子

受賞作品のレシピリーフレット

【取組の成果】

県民へのアンケートの結果から、継続的・体系的な取組により、食育への関心が高いこと、また、健全な食生活の実践に向け、食事バランスガイドを参考にしている者、食事バランスガイドを参考にしたい者の割合も高いことから、実践に向けた意識が高まっていることがうかがえる。

「食事バランスガイド」実践度アンケート調査結果(抜粋)
(回答者: 20歳以上の県内在住者1500人を対象)

